

## 治山事業による事前防災効果(福島県いわき市)

効果概要: 福島県いわき市においては、令和5年9月の台風第13号に伴う大雨により斜面崩壊が発生したが、5か年加速化対策により治山対策を実施した箇所については、事前防災効果を発揮した。

府省庁名: 農林水産省

■ 実施主体: 林野庁関東森林管理局

■ 対策の概要:

山地災害発生リスクの高い地区における治山対策の実施(山腹工6箇所ほか)

■ 事業費: 1億6千万円(令和3年度)

(うち5か年加速化対策(加速化・深化分) 1億6千万円)

■ 効果:

福島県いわき市では、令和5年9月の台風13号※に伴う大雨により斜面崩壊・土砂流出が発生したが、5か年加速化対策により令和3年度に山腹工(植生マット伏工ほか)を実施した箇所については、山腹斜面の表面侵食が防止され、斜面崩壊による土砂流出が抑制された。

※ 日最大降水量: 194.0mm  
時間最大降水量: 71.0mm

## 治山対策の実施状況(R3)



山腹工の実施状況(斜面下部から望む)

## 土砂流出の抑制状況(R5)

5か年加速化対策(山腹工)を実施したことにより、山地災害なし

令和5年9月台風により斜面崩壊・土砂流出発生

